

1 学期の総合訪問より

一人一人の子どもを大切にする教育活動を!

1学期は、小学校3校・中学校1校の総合訪問が予定されています。
今回は総合訪問1回目の報告として、2校の教育活動の様子について、ご紹介します。
他校の教育活動の特色や工夫点を知ること、お互いに高め合うことができれば幸いです。

一関市立老松小学校

平成27年度に日形小学校と統合し2年目、『どの子どもも光る老松小学校』(ことばが光る・心が光る・行いが光る・努力が光る・すべては光る)を目指す学校像に掲げ、子どもは磨けば光る原石であり、無限の可能性を信じ教育実践にあたっています。

●ことばの力を育む

平成26年度から算数科から国語科へ研究教科を変更し、「思いや考えを伝える子どもの育成」を図ることを目指して研究を進めています。その研究に関わって、年3回の表現集会を位置付け、学級ごとに国語の教材や詩集等の音読の発表も行っています。また、地元に係わる方々のことばについても学習し、語彙を増やし表現する言語活動を展開しています。



●まなびフェスト・そだてフェスト

学校のまなびフェストとともに、家庭に協力を求めるそだてフェストを、知・徳・体の観点で示しています。

そだてフェスト	①家で読書をしましょう。音読を聞きましょう。	①大人があいさつの手本を見せましょう。	①早寝・早起き・朝ごはんを習慣づけましょう。
	②ノーマディアで学習や読書させましょう。	②子どものよさやかんばりをほめて励ましましょう。	②安全に徒歩登下校をさせ心身を鍛えましょう。
	③子どもをスマホ・ネット依存から守りましょう。	③仕事や手伝いをさせ、家族の役割を与えましょう。	③ノーマディアに取り組み、健康な心身を養いましょう。
※ノーマディアで家庭学習 低30分 中45分、高学年60分達成 家庭読書アップ	※大人が手本 あいさつ・マナー ほめて励ます子育て 家の仕事・手伝い率アップ	※早寝・早起き、朝ご飯100% 事故ゼロ・徒歩登校100% う歯、病気の治療率アップ	

学校・保護者・地域相互の連携を図り、ともに「地域の宝」を育てていく学校経営が成されています。

平泉町立平泉小学校

明治6年に創設され、『意欲と創造性に満ちた人間性豊かな子どもの育成』を目標に掲げ、世界文化遺産をもつ地域性を生かし、さらには、これからの時代を見据えた教育活動に力を注いでいます。

●地域の特色を生かした活動

世界文化遺産をもつ平泉にある学校として、様々な行事に参加し、地域に根差した活動が行われています。特に、総合的な学習の時間『ロマンタイム』では、地域の人材や素材を活用しながら平泉について探求し、故郷に対する郷土愛を醸成しています。



●「7つの約束」の意識化

各学級で毎日の生活のめあてに設定できるように、下記の7つの目標が一つひとつ黒板に張られるように工夫されています。具体的な取り組み方が全校で統一され、子どもたちの取組意識の向上が図られています。また、禁止「～しません」ではなく、「～します」という児童の主体性やユニバーサルデザインを意識した取組も行われています。

みんなを守る	7つの約束
1 元氣よくあいさつや返事をします。	2 時刻や時間を守って生活します。
3 校舎内では落ち着いて生活します。	4 授業に集中します。
5 きれいな学校にします。	6 社会のルールやマナーを守って生活します。
7 みんなを思いやるやさしい子になります。	

世界文化遺産登録5周年に合わせ、11月5日に「世界遺産学習全国サミット」が平泉小学校を会場に開催されます。子どもたちの更なる活躍を期待しています。

学校経営の充実のために

◀坂川孝志所長の挨拶より▶



- ①活力ある学校経営の推進
- ②適切な組織風土づくり
- ③信頼関係の構築



- ・目標達成型の学校経営
- ・学校として成すべき方向を同じにすること
- ・教職員の倫理観・使命感+αの付加価値を付けて
- ・互いの役割を認め合うこと
- ・危機管理意識を高めること
- ・地域に貢献すること